

専門委員会名	ICT活用アプリケーション部門 マルチメディア応用専門委員会	企画戦略委員	須藤 正之(OKI)、井内 秀則(日立)
		正副委員長	委員長:内藤悠史(三菱)、副委員長:芹沢 昌宏(NEC)
ITU-T SG16で扱っているマルチメディアに関するテーマについて標準化を行う委員会で、IPTV-SWG、電子情報健康管理SWG(e-health-swg)、スマートカーSWG、アクセシビリティSWGの4つのSWGから構成される。ITU-T SG16会合の対処方針や提出寄書の審議もこの委員会で行っている。			
重点的取組活動と達成目標、達成時期			
H27年度当初計画	<p>当専門委員会に下記3SWGを設置し、IPTV、ITS、e-health等の検討を強化する。 緊急通用アクセシビリティWPについては、リレーサービス等、標準化テーマ検討を継続し、本委員会でのSWG化を目指す</p> <p>■IPTV SWG (IPTV専門委員会から移管) ・端末仕様の新符号化方式(H.265)対応やビデオセンサ関連、デジタルサイネージサービス等に関する新たな勧告案の提案など、会員企業にメリットのあるアップストリーム活動を行う。</p> <p>■スマートカー SWG (旧スマートコミュニケーションAGスマートカーSWGから移管) ・災害時ITS応用、ITSセキュリティ、ITSインタフェース、歩行者、二輪車ITSなどの動向を調査し、課題を整理の上、関係団体に提案を行う。</p> <p>■電子情報健康管理 SWG (略称:e-health SWG) (旧スマートコミュニケーションAG e-health SWGから移管) ・ITU-T SG16のQ28(Multimedia framework for e-health applications)のアップストリーム、ダウンストリームを行う。また、e-health関連外部団体との連携、外部団体(WHO等)と連携したe-health標準の普及推進活動を行う。</p> <p>■アクセシビリティSWG (旧スマートコミュニケーションAG緊急アクセシビリティSWGから移管) ・総務省消防庁にて、緊急アクセシビリティの普及展開を図っていくための国内標準仕様書の作成 ・第三者通報サービス事業者(リレーサービス、外国語対応事業者)との接続I/Fに関する国際標準化活動を行う予定。</p>		
H27年度目標達成状況	各SWGのページに記載		
H28年度当初計画	各SWGのページに記載		

平成27年度活動報告

専門委員会名	マルチメディア応用専門委員会		登録委員数/会員数	88/(4グループ)/15
主な活動項目	概況指標	H27年度目標(当初計画時)	H27年度実施状況	記事
①アップストリーム、他団体との連携	寄書数	-	27件	
	外部会合への参加状況、連携状況	IPTV-GSI:7月、10月 SG16会合:10月	IPTV-GSI:2月、6月、10月、3月 SG16:10月 CITS:3月、7月、12月 ASTAP:3月、9月 総務省消防庁主催「119番通報の多様化に関する検討会:9月、10月、1月、3月	
②ダウンストリーム	ダウンストリーム数		0件	
③国内標準、仕様書、レポートの作成	JJ標準		0件	
	TS/TR/SR	0件/0件/0件	0件/2件/0件	
④プロモーション、普及推進	セミナー	マルチメディアに関するセミナー開催	スマートコミュニケーションAG報告会(4月) 映像サービスの新たな展開(8月) CEATEC JEITAセミナー(10月) e-health標準化の最新動向(12月) つながるクルマの時代における標準化動向(2月)	
	記事投稿、講演会		・TTCLレポート: H27 6月号掲載 ・TTCLレポート: H28 1月号掲載予定	

平成28年度活動計画

専門委員会・AG名	マルチメディア応用専門委員会		登録委員数/会員数	88/(4グループ)/15
主な活動項目	概況指標	H28年度目標(当初計画時)	H28年度実施状況	記事
①アップストリーム、他団体との連携	寄書数	-		
	外部会合への参加状況、連携状況	IPTV-GSI:5月、10月 SG16:5月 CITS ASTAP:3月 総務省消防庁主催「119番通報の多様化に関する検討会」		
②ダウンストリーム	ダウンストリーム数	2件		
③国内標準、仕様書、レポートの作成	JJ標準	0件		
	TS/TR/SR	0件/1件/0件		
④プロモーション、普及推進	セミナー	マルチメディア応用:1回(時期未定) e-health:11月頃 スマートカー:1回(時期未定) アクセシビリティ:6月頃		
	記事投稿、講演会	TTCLレポート:1件		

<p>専門委員会名</p>	<p>マルチメディア応用専門委員会 IPTV-SWG (旧IPTV専門委員会)</p>	<p>企画戦略委員</p>	<p>須藤 正之(OKI)、井内 秀則(日立)</p>
		<p>マネジメント</p>	<p>委員長:内藤悠史(三菱)、副委員長:芹沢 昌宏(NEC) リーダー:遠藤 洋介(NHK)、サブリーダー:田中 清(NTT)</p>
<p>IPTV(IP放送、映像配信、VOD)に関するITU-T SG16関連の標準化活動を行っている。また、IPTVに関わる国内外活動(ITU-T IPTV-GSI、CJK 会合等)の情報収集も行う。</p>			
<p style="text-align: center;">重点的取組活動と達成目標、達成時期</p>			
<p>H27年度当初計画</p>	<p>旧IPTV専門委員会の課題は、マルチメディア応用専門委員会(IPTV-SWG)で扱う。</p> <p>① ITU-T勧告の必要性の観点から、実効性のあるアップストリーム活動(会員企業にメリットのある国際標準化)を継続する。 ② デジタルサイネージサービスに関する新たな勧告案の提案(国内デジタルサイネージコンソーシアムとの連携を推進)。 ③ ビジネス展開に資するダウンストリーム(ダウンストリームアドホックを継続し、次の作業項目を検討)。</p>		
<p>H27年度目標達成状況(年度内見込み)</p>	<p>① 下記アップストリーム活動実施 <ul style="list-style-type: none"> ・IPTV端末勧告H.721のH.265(4K/8K)対応改版のコンセントを日本寄書としてH27年2月会合に提案、4月に勧告発行。 ・IPTVシステムのアクセシビリティH.IPTV-ACCPProfに関する寄書提案を3会合に渡り実施し、H.702としてコンセント。 </p> <p>② デジタルサイネージの公共の場における相互運用可能な情報サービスの要求条件(H.DS-PISR)の検討開始を提案し、作業項目としてQ14/16に新設。デジタルサイネージコンソーシアムとの連携の上、勧告草案の内容充実を推進。</p> <p>③ ダウンストリームについて集中審議し、年度内に1件発行(H.702が候補)を目指して対象の絞り込みを実施。(平成28年度に制定予定)</p>		
<p>H28年度当初計画</p>	<p>① IPTVを中心とした4K/8Kに関する新サービスや拡張サービスにおいて、ITU-T勧告の必要性の観点に基づき会員企業にメリットのある国際標準化に向けたアップストリーム活動を継続する。</p> <p>② デジタルサイネージサービスに関する相互運用可能なプラットフォーム実現の観点から、デジタルサイネージコンソーシアムとの連携を推進し、日本発の勧告整備を進める。</p> <p>③ 会員企業の要望に応じてビジネス展開に資するダウンストリームを進める。</p>		

平成27年度活動報告

専門委員会名	マルチメディア応用専門委員会 IPTV-SWG (旧IPTV専門委員会)		登録委員数/会員数	88/(4グループ)/15
主な活動項目	概況指標	H27年度目標(当初計画時)	H27年度実施状況	記事
①アップストリーム、他 団体との連携	寄書数	-	14件	
	外部会合への参加状 況、連携状況	ITU-T IPTV-GSI:2月、7月、10月	ITU-T IPTV-GSI:2月、6月、10月、3月 ASTAP:9月	
②ダウンストリーム	ダウンストリーム数	1件	0件	
③国内標準、仕様書、 レポートの作成	JJ標準	0件	0件	
	TS/TR/SR	0件/0件/0件	0件/1件(TR-1060)/0件	セミナー講演資料を TR化(発行はマル チメディア応用専門 委員化とメディア符 号化専門委員会)
④プロモーション、普 及推進	セミナー	2015年度中に1回開催	IPTV-SWGで企画し、マルチメディア応用 専門委員会とメディア符号化専門委員会 が共催したセミナー「映像サービスの新た な展開～4K/8K、Hybridcastの動向～」を H27年8月に開催。80名を集客。	
	記事投稿、講演会	-	なし	

平成28年度活動計画

専門委員会名	マルチメディア応用専門委員会 IPTV-SWG (旧IPTV専門委員会)		登録委員数/会員数	88/(4グループ)/15
主な活動項目	概況指標	H28年度目標(当初計画時)	H28年度実施状況	記事
①アップストリーム、他 団体との連携	寄書数	-		
	外部会合への参加状 況、連携状況	ITU-T IPTV-GSI:5月、10月 ASTAP:3月		
②ダウンストリーム	ダウンストリーム数	1件		
③国内標準、仕様書、 レポートの作成	JJ標準	0件		
	TS/TR/SR	0件/0件/0件		
④プロモーション、普 及推進	セミナー	マルチメディア応用専門委員会のセ ミナー企画に積極的に協力する。		
	記事投稿、講演会	-		

<p>専門委員会名</p>	<p>マルチメディア応用専門委員会 e-health SWG (旧スマートコミュニケーションAG e-Health WP)</p>	<p>企画戦略委員</p>	<p>須藤 正之(OKI)、井内 秀則(日立)</p>
		<p>マネジメント</p>	<p>リーダー:川森 雅仁(慶應大学)、サブリーダー: -</p>
<p>健康の増進や高齢化への対応においてICT技術の利活用を促進する観点から、e-healthの標準化課題を検討します。 主要な検討項目として、ImPACT山川プログラム「脳情報の可視化と制御による活力あふれる生活の実現」に関する標準化課題の検討を進めています。</p>			
<p style="text-align: center;">重点的取組活動と達成目標、達成時期</p>			
<p>H27年度当初計画</p>	<p>マルチメディア応用専門委員会 電子情報健康管理SWG (略称:e-health SWG)を設置し、標準化課題を検討する。 ①ITU-T SG16のQ28(Multimedia framework for e-health applications)へのアップストリーム活動 ②ITU-T等のe-health関連勧告のダウンストリーム活動 ③e-health関連外部団体と連携したe-health標準の普及促進活動</p>		
<p>H27年度目標達成状況</p>	<p>①ITU-T Q28/SG16へのアップストリーム活動として、2つの新規検討課題の寄書提案を実施、新作業項目となった。 ・H.MPI-PF: 脳情報(MRIの情報)を利用して社会の様々な活性化に貢献するためのICT標準基盤 (ImPACT山川プログラムにおける標準化検討課題) ・F.MCDC: 航空機内のモニタリングの枠組みを決める勧告 ②Continua Guidelineの勧告(H.810)のダウンストリームを行っていくことを決定した。 H.810: Interoperability design guideline for personal Health Care. ③12/2 TTCセミナー「e-health標準化の最新動向 ～脳情報の活用期待～」を実施した。</p>		
<p>H28年度当初計画</p>	<p>①2つの新作業項目(H.MPI-PF, F.MCDC)の勧告化を推進する ②ITU-T等のe-health関連勧告のダウンストリーム活動としてContinua Guidelineの勧告(H.810)のダウンストリームを行う ③外部団体と連携したe-health標準の普及促進活動を行う</p>		

平成27年度活動報告

専門委員会名	マルチメディア応用専門委員会 e-health-SWG (旧スマートコミュニケーションAG e-Health WP)		登録委員数/会員数	9/5
主な活動項目	概況指標	H27年度目標(当初計画時)	H27年度実施状況	記事
①アップストリーム、他 団体との連携	寄書数	-	2件	
	外部会合への参加状 況、連携状況	SG16会合 10月	SG16会合 10月	
②ダウンストリーム	ダウンストリーム数		0件	
③国内標準、仕様書、 レポートの作成	JJ標準		0件	
	TS/TR/SR		0件/0件/0件	
④プロモーション、普 及推進	セミナー	なし	TTCセミナー「e-health標準化の最新動向 ～脳情報の活用期待～」12月	
	記事投稿、講演会	なし	なし	

平成28年度活動計画

専門委員会名	マルチメディア応用専門委員会 e-health-SWG (旧スマートコミュニケーションAG e-Health WP)		登録委員数/会員数	9/5
主な活動項目	概況指標	H28年度目標(当初計画時)	H28年度実施状況	記事
①アップストリーム、他 団体との連携	寄書数	2件		
	外部会合への参加状 況、連携状況	SG16会合 5月		
②ダウンストリーム	ダウンストリーム数	1件		
③国内標準、仕様書、 レポートの作成	JJ標準	0件		
	TS/TR/SR	0件/0件/0件		
④プロモーション、普 及推進	セミナー	2016年11月頃		
	記事投稿、講演会	なし		

AG・WP名	マルチメディア応用専門委員会 スマートカーSWG (旧スマートコミュニケーションAGスマートカー WP)	企画戦略委員	須藤正之(OKI) 井内秀則(日立)
		マネジメント	リーダー:千村(OKI) サブリーダー:内藤(三菱電機)
<p>本サブワーキンググループ(SWG)は2015年1月にマルチメディア応用専門委員会の配下に設置された。前身であるスマートコミュニケーションAG配下のスマートカーワーキングパーティ(WP)では、これまでクルマ(四輪の自動車だけではなく、二輪車なども含め広義の意味で「クルマ」と表記する)がネットワークにつながる時代の標準化動向について、オープンな体制で調査・議論をしてきた。その結果いくつかの標準化課題が明確になってきたので具体的な標準化活動を本SWGで実施することとした。</p> <p>自動車関連の通信技術、次世代モビリティネットワークサービス、及びクルマを使った災害時の対応等に関し、ITU(ITU-T SG16, C-ITS)/ASTAP等を中心とする国際標準化や国際協調に向けたワークアイテムの検討等を行う。</p>			
重点的取組活動と達成目標、達成時期			
H27年度当初計画	<p>マルチメディア応用専門委員会にスマートカーSWG発足予定(H27.1月)</p> <p>①災害時ITS応用SWP: VHUB標準の方向性を議論し、標準仕様策定作業をマルチメディア応用専門委員会(スマートカーSWG)に移管する。</p> <p>②ITSセキュリティ: TCG(Trusted Computing Group)仕様を調査し、国内外の標準化機関との整合の要否、運用について議論する。</p> <p>③ITSインタフェース: ISO、ITU、W3CにおけるITSインタフェース標準化の動向を調査し、課題を整理の上、関係団体に提案を行う。</p> <p>④歩行者、二輪車の事故防止のためのITSの動向を調査し、CITS等に提案を行う。</p>		
H27年度目標達成状況	<p>マルチメディア応用専門委員会にスマートカーSWG発足(H27.1月8日)</p> <p>①災害時ITS応用: 災害時に自動車を情報通信のハブとして用いるシステム(VHUB)標準をアジア標準とする方向性を議論し、ASTAPにおいて各国のユースケースを募集した。集まったユースケースから要求条件を整理し寄書提案、ASTAPレポートとして承認された。</p> <p>②ITSセキュリティ: TCG(Trusted Computing Group)仕様について標準化機関との整合の要否、運用について調査した。</p> <p>③ITSインタフェース: ISO、ITU、W3CにおけるITSインタフェース標準化の動向を調査し、主に車載ゲートウェイの動向調査、標準化提案、バスなどの交通管理アプリケーションについての調査を行った。</p> <p>④自動運転: ITU-T/C-ITSの動向調査を行い、自動運転におけるICT用語定義の国内外の動向把握を行っている。</p>		
H28年度当初計画	<p>①災害時ITS応用: VHUB標準化提案に注力。アジア諸国より募集したユースケースを基に要求条件を分析し、VHUBシステム仕様を詰め、アジア発の標準として勧告化を目指す。</p> <p>②ITSセキュリティ: ITSセキュリティ標準化への対応に注力: 自動車内に実装されているコンピュータのソフトウェアを遠隔で更新するためのセキュリティ仕様についての国内外動向を調査した結果に基づき、TCGの自動車向けTPM(Trusted Platform Module)2.0仕様を調査し、国内において実用化する場合の課題について検討する。</p> <p>③ITSインタフェース: 国際標準化動向の継続調査実施。ITS(Intelligent Transport Systems)に関する国際標準化について、ITU-T SG16、ISO TC204/TC22、CITS(Collaboration on ITS Communication Standards)などの動向調査を継続する。</p> <p>④自動運転: SG16の自動運転関連ICT用語定義に協力 IITU-T SG16では自動運転に関するICT用語定義をF.AUTO-TAXとしてまとめる予定であり、検討に協力すべく、調査を行っていく。</p>		

平成27年度活動報告

専門委員会名	マルチメディア応用専門委員会 スマートカー SWG (旧スマートコミュニケーションAGスマートカー WP)		登録委員数/会員数	27/7	
主な活動項目	概況指標	H27年度目標(当初計画時)	H27年度実施状況		記事
① アップストリーム、他団体との連携	寄書数	・4件 (ITU-T SG16 (VGP), CITS, ASTAP (H27.3月、9月))	・11件 ITU-T SG16 (VGP): 5件 ASTAP: :2件(3月), 3件(9月) C-ITS 1件(12月)		
	外部会合への参加状況、連携状況	・ITU-T SG16 (VGP) ・CITS会合 ・ASTAP会合(H27.3月、9月)	・ITU-T SG16 (VGP): H27 2月、9月 ・CITS会合: H27 3月、7月、12月 ・ASTAP会合: H27 3月、9月)		
② ダウンストリーム	ダウンストリーム数	0件	0件		
③ 国内標準、仕様書、レポートの作成	JJ標準	0件	0件		
	TS/TR/SR	0件	1件 (平成28年度1Q制定予定)		
④ プロモーション、普及推進	セミナー	・スマートカーに関するワークショップ (H27.3Q)	・スマートコミュニケーションAG報告会 (H27 4月) ・CEATEC JEITAセミナーにてVHUB紹介 (H27 /10/7) ・TTCセミナー 「つながるクルマの時代における標準化動向」 2月9日開催		
	記事投稿、講演会	・TTCLレポート (H27.12)	・TTCLレポート: H27 6月号掲載 ・TTCLレポート: H28 1月号掲載		

平成28年度活動計画

専門委員会名	マルチメディア応用専門委員会 スマートカー SWG (旧スマートコミュニケーションAGスマートカー WP)		登録委員数/会員数	27/7	
主な活動項目	概況指標	H28年度目標(当初計画時)	H28年度実施状況		記事
① アップストリーム、他団体との連携	寄書数	<ul style="list-style-type: none"> ・3件 ITU-T SG16 (VGP) CITS ASTAP (H28 3月) 			
	外部会合への参加状況、連携状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ITU-T SG16 (VGP) ・CITS会合 ・ASTAP会合(H28 3月) 			
② ダウンストリーム	ダウンストリーム数	0件			
③ 国内標準、仕様書、レポートの作成	JJ標準	0件			
	TS/TR/SR	1件			
④ プロモーション、普及推進	セミナー	1回 スマートカーに関するセミナー			
	記事投稿、講演会	1件 TTCLレポート			

<p>専門委員会名</p>	<p>マルチメディア応用専門委員会 アクセシビリティSWG (旧スマートコミュニケーションAG 緊急通報アクセシビリティWP)</p>	<p>企画戦略委員</p>	<p>須藤 正之(OKI)、井内 秀則(日立)</p>
		<p>マネジメント</p>	<p>リーダー: 中林 裕詞(NTTデータ経営研究所) サブリーダー: -</p>
<p>大規模災害および聴覚・言語障害に対応可能なスマートフォンおよび無線マルチホップ通信を組み合わせた新たな緊急通報システムを検討します。2014年の「障害者の権利に関する条約」批准と2016年4月1日の「障害者差別解消法」施行、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催を踏まえ、情報アクセシビリティ関連の標準化に取り組んでいきます。</p>			
<p style="text-align: center;">重点的取組活動と達成目標、達成時期</p>			
<p>H27年度当初計画</p>	<p>マルチメディア応用専門委員会配下にアクセシビリティSWGを設置し、H26年度の成果物(実証試験用仕様書)を引き継ぐ形で、総務省消防庁にて普及展開を図っていくための国内標準仕様書の作成と、国際標準化活動を行う予定。 主要検討項目 1) マルチメディア緊急通報システム(Net119)の標準I/Fの検討・策定 2) ASTAPを通じたアジア標準への展開 3) ITU-T SG16 Q26(Accessibility)への対応</p>		
<p>H27年度目標達成状況</p>	<p>マルチメディア応用専門委員会配下にアクセシビリティSWGを9月に設置。 ・総務省消防庁主催「119番通報の多様化に関する検討会」で提示された技術面の課題に対する具体的解決手段および技術的条件書への記載内容の提案を行った。 ・第三者通報サービス事業者(リレーサービス、外国語対応事業者)との接続I/Fに関して標準化を図るため、他国の技術動向、標準化動向の調査を実施。これを元に標準化範囲の検討を行う。</p>		
<p>H28年度当初計画</p>	<p>H27年度に引続き、総務省消防庁にて普及展開を図っていくための国内標準仕様書の作成と、国際標準化活動を行う予定。 1) マルチメディア緊急通報システム(Net119)の標準I/Fの検討・策定: H27年度の検討結果をもとに本格導入のための国内標準仕様書の作成を行う。 2) アジア標準化の策定可能性の検討 3) 国際標準化(ITU-T SG16 Q26(Accessibility))への対応</p>		

平成27年度活動報告

専門委員会名	マルチメディア応用専門委員会 アクセシビリティSWG (旧スマートコミュニケーションAG 緊急通報アクセシビリティWP)		登録委員数/会員数	14/7
主な活動項目	概況指標	H27年度目標(当初計画時)	H27年度実施状況	記事
①アップストリーム、他 団体との連携	寄書数	-	0件	
	外部会合への参加状 況、連携状況	<ul style="list-style-type: none"> 総務省消防庁主催「119番通報 手段の多様化検討会(仮称)」参 加(6月、11月、1月、3月) ITU-T SG16会合 	<ul style="list-style-type: none"> 総務省消防庁主催「119番通報の多 様化に関する検討会」参加(9月、10月、 1月、3月) 	
②ダウンストリーム	ダウンストリーム数		0件	
③国内標準、仕様書、 レポートの作成	JJ標準		0件	
	TS/TR/SR		0件/0件/0件	
④プロモーション、普 及推進	セミナー	なし	なし	
	記事投稿、講演会	なし	なし	

平成28年度活動計画

専門委員会名	マルチメディア応用専門委員会 アクセシビリティSWG (旧スマートコミュニケーションAG 緊急通報アクセシビリティWP)		登録委員数/会員数	14/7
主な活動項目	概況指標	H28年度目標(当初計画時)	H28年度実施状況	記事
①アップストリーム、他 団体との連携	寄書数	2件		
	外部会合への参加状 況、連携状況	<ul style="list-style-type: none"> • 総務省消防庁主催「119番通 報の多様化に関する検討会」参 加 • ITU-T SG16会合 		
③国内標準、仕様書、 レポートの作成	JJ標準			
	TS/TR/SR			
④プロモーション、普 及推進	セミナー	2016年 6月頃		
	記事投稿、講演会	なし		